

2018年9月20日  
株式会社 東急パワーサプライ

**60日間でのべ29,785世帯が参加、総節電効果は約8.9万kWh！**  
**「夏の電気バカンス大作戦2018」**  
～クールシェアで約52.2tのCO2削減効果も実現～

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、7月2日(月)から8月31日(金)までの60日間、電力ピークオフや外出によるクールシェアを促進する「夏の電気バカンス大作戦2018」(以下、本キャンペーン)を実施し、キャンペーン期間中のべ29,785世帯\*1にクールシェアを体験いただきました。

本キャンペーンは、夏の電力需要が高まる時期の日中や夕方の電力ピークオフを目的に、東急線沿線の方々が商業施設にお出かけして涼しく過ごすこと(＝クールシェア)に対し、オトクな特典を用意して、家庭の電気を「お休み＝バカンス」させる取り組みです。3回目となる2018年は、東急線沿線に多くの店舗を構える東急ストアをクールシェアスポットに設定しました。

東急でんきにご加入いただいている方全員に、東急ストア及びプレッセ全店舗で使えるクーポンをもれなくプレゼントしたほか、応募抽選で当たる参加体験型の特典に昨年好評だった「農業収穫体験」に加え、新しく新旧発電所をめぐる「～明治の水力&最新鋭の火力～発電の進化を体験するツアー」を用意しました。

この取り組みに、キャンペーン開催中の60日間でのべ29,785世帯が参加、約8.9万kWh\*2 相当の総節電効果、また、約52.2t\*3 相当のCO2削減効果を実現したと考えられます。

東急パワーサプライでは、「新しい生活体験を、エネルギーとともに。」という企業スローガンの下、今後も東急線沿線の方々と一緒に、エネルギーと暮らしの新しい関係を考え、そして創り出してまいります。

\*1 算出方法: クーポン使用枚数および各イベント・施策への参加人数より世帯数を算出

\*2 算出方法: 0.6kW(時間当たり想定削減消費電力) × 5時間(お出かけ時間) × のべ29,785世帯  
時間当たり想定削減消費電力については、平成23年5月資源エネルギー庁家庭の節電対策メニューを参照

\*3 算出方法: 約8.9万kWh(総節電効果) × 0.586kg-CO2/kWh(平成30年度の東急パワーサプライCO2排出係数計画値)

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先  
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当: 柳本、大竹  
TEL: 03-6756-8595  
PR事務局: 共同PR株式会社 担当: 仙場・浦井・峰松  
TEL: 03-3571-5236 FAX: 03-3574-9364  
E-mail: [tps-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tps-pr@kyodo-pr.co.jp)